

## 富山県金融経済クォーターリー (2021年 秋)

### 【概況】

富山県の景気は、持ち直している。

最終需要をみると、個人消費は、持ち直している。住宅投資は、持ち直しの動きがみられている。設備投資は、持ち直しつつある。公共投資は、弱めの動きとなっている。

当地製造業の生産は、持ち直している。業種別にみると、電気機械、汎用・生産用・業務用機械は、増加している。医薬品を中心とする化学は、横ばい圏内の動きとなっている。金属製品は、低水準で横ばい圏内の動きとなっている。

雇用・所得環境は、緩やかに持ち直している。

消費者物価（除く生鮮食品）は、上昇している。

企業倒産は、件数・負債総額ともに前年を下回った。

金融面をみると、預金は、個人を中心に前年を上回っている。貸出は、前年を上回っている。

【 全体判断 】（矢印は前回との変化、以下同じ）

2021 年春以来の上方修正 ＜直近の判断変更は 2021 年春＞	変化
持ち直している	↑

【 実体経済・物価 】

	今回判断	変化	関連統計等の動き
個人消費	持ち直している	↑	百貨店・スーパー等の売上高は、持ち直している。家電販売は、持ち直しのペースが鈍化している。乗用車販売は、減少している。旅行取扱、ホテル・旅館の宿泊客数は、引き続き厳しい状況にあるが、下げ止まっている。
住宅投資	持ち直しの動きがみられている	↑	新設住宅着工戸数は、前年を上回っている。
設備投資	持ち直しつつある	→	能力増強・省力化投資の再開や新規の投資に踏み切る動きがみられ始めていることから、全体として持ち直しつつある。
公共投資	弱めの動きとなっている	→	公共工事は、出来高、請負金額ともに弱めの動きとなっているが、高水準を維持している。
生産	持ち直している	→	電気機械、汎用・生産用・業務用機械は、増加している。医薬品を中心とする化学は、横ばい圏内の動きとなっている。金属製品は、低水準で横ばい圏内の動きとなっている。
雇用所得	緩やかに持ち直している	↑	有効求人倍率は、上昇しており、雇用者所得は、緩やかに持ち直している。
物価	上昇している	→	消費者物価（富山市、除く生鮮食品）は、上昇している。

## 【金融】

	関連統計等の動き
預 金	富山県の預金（国内銀行ベース）は、個人を中心に前年を上回っている。
貸 出	富山県の貸出金（国内銀行ベース）は、前年を上回っている。

以 上

＜本件に関するお問い合わせ先＞  
日本銀行富山事務所 電話（076-424-4471）  
ホームページアドレス（<https://www3.boj.or.jp/toyama/>）

# 富山県の主要経済指標(1)

(個人消費関連)

(単位:前年比%)

	2019年	2020年	2020年 10-12月	2021年 1-3月	4-6月	7-9月	2021年 7月	8月	9月	10月
百貨店+スーパー売上高 (既存店)	-2.3	-1.8	2.0	-2.7	3.1	n.a.	-0.6	p-4.4	n.a.	n.a.
同 (全店)	-1.4	-2.5	4.3	2.1	9.9	n.a.	2.7	p-0.7	n.a.	n.a.
コンビニエンスストア売上高 (全店)	0.0	-6.9	-6.5	-4.2	3.8	p 2.5	6.9	0.0	p 0.7	n.a.
家電大型専門店売上高 (全店)	5.4	4.4	16.8	2.5	-9.0	p-7.8	-2.9	-19.4	p 0.8	n.a.
ドラッグストア売上高 (全店)	5.9	9.0	5.7	0.2	1.8	p 5.4	7.8	3.6	p 5.0	n.a.
ホームセンター売上高 (全店)	-2.4	11.3	10.9	4.4	-11.2	p-7.6	-4.9	-15.2	p-1.4	n.a.
乗用車新車登録台数 (含む軽)	-5.8	-10.1	18.7	-0.1	28.2	-17.8	-4.5	-3.6	-38.2	p-27.0
同 (除く軽)	-6.6	-10.1	21.4	-0.5	19.8	-12.4	8.2	1.9	-37.9	-26.6
延べ宿泊者数	0.7	-41.5	-25.7	p-36.5	p 111.1	n.a.	p 43.8	p 28.2	n.a.	n.a.

(住宅投資関連)

(単位:前年比%)

	2019年	2020年	2020年 10-12月	2021年 1-3月	4-6月	7-9月	2021年 7月	8月	9月	10月
新設住宅着工戸数	-4.1	-14.4	-0.6	-7.3	5.4	27.9	65.4	22.5	-4.7	n.a.
持家 <<57.9>>	-1.2	-9.4	-2.8	-1.3	-1.8	11.7	28.5	7.8	-2.0	n.a.
貸家 <<31.8>>	-15.2	-17.0	-3.3	-14.9	12.5	31.2	148.4	-27.4	-19.6	n.a.
分譲 <<10.2>>	22.8	-28.1	15.6	-13.7	44.9	134.8	5.4	436.0	43.3	n.a.

(設備投資関連)

(単位:前年度比%)

	2017年度実績	2018年度実績	2019年度実績	2020年度実績	2021年度計画
設備投資額 (全産業)	28.0	-22.4	-16.1	-26.8	13.2

(単位:前年比%)

	2019年	2020年	2020年 10-12月	2021年 1-3月	4-6月	7-9月	2021年 7月	8月	9月	10月
建築着工床面積 (注1)	-21.6	1.5	45.9	-28.3	4.5	50.1	55.7	48.5	40.7	n.a.

(公共投資関連)

(単位:前年比%)

	2019年度	2020年度	2020年 10-12月	2021年 1-3月	4-6月	7-9月	2021年 7月	8月	9月	10月
公共工事請負金額 (注2)	19.6	-0.3	-7.1	-19.0	11.0	1.5	-15.1	8.2	20.1	-34.3

(生産関連)

(単位:季調済は前月(期)比%、原指数は前年比%)

	2019年	2020年	2020年 10-12月	2021年 1-3月	4-6月	7-9月	2021年 7月	8月	9月	10月
鉱工業生産 (注3) (季調済指数)	100.4	93.2	95.8	100.4	99.6	n.a.	97.6	98.5	n.a.	n.a.
同 (季調済前月(期)比)	-4.3	-7.2	6.0	4.8	-0.8	n.a.	-3.5	0.9	n.a.	n.a.
化学 <<27.3>>	2.1	1.5	-5.9	8.1	-6.4	n.a.	-5.5	0.5	n.a.	n.a.
汎用・生産用・業務用機械 <<15.0>>	-10.5	-15.8	13.0	19.8	-3.6	n.a.	1.2	14.8	n.a.	n.a.
電気機械 <<12.5>>	-9.1	9.7	1.7	0.9	-7.4	n.a.	5.8	-4.9	n.a.	n.a.
金属製品 <<10.0>>	-6.4	-10.9	2.0	-0.5	9.6	n.a.	-3.9	7.7	n.a.	n.a.

## 富山県の主要経済指標(2)

(雇用・所得関連)

(単位:前年比%、有効求人倍率は季調済倍)

	2019年	2020年	2020年 10-12月	2021年 1-3月	4-6月	7-9月	2021年 7月	8月	9月	10月
有効求人倍率 (注4)	1.91	1.31	1.14	1.26	1.39	1.46	1.48	1.46	1.44	n.a.
雇業者所得 (注5)	-1.2	-0.4	-1.0	0.0	0.1	n.a.	-1.0	0.5	n.a.	n.a.

(物価)

(単位:前年比%)

	2019年	2020年	2020年 10-12月	2021年 1-3月	4-6月	7-9月	2021年 7月	8月	9月	10月
消費者物価指数(除く生鮮食品) (注6)	0.1	-0.3	-1.1	-0.4	-0.6	-0.1	-0.3	-0.2	0.1	n.a.

(倒産)

(単位:前年比%、倒産件数は件)

	2019年度	2020年度	2020年 10-12月	2021年 1-3月	4-6月	7-9月	2021年 7月	8月	9月	10月
倒産件数 (注7) (件)	86	71	20	9	20	12	3	5	4	4
同 (前年比)	7.5	-17.4	25.0	-60.8	-4.7	-42.8	-62.5	-28.5	-33.3	-63.6
負債総額	23.8	-22.2	-22.0	-83.0	284.6	-41.3	-71.1	14.0	-28.7	-61.4

## 富山県の金融指標

(預金・貸出金<末残>)

(単位:前年比%)

	2019年度	2020年度	2020年 12月	2021年 3月	6月	9月	2021年 6月	7月	8月	9月
実質預金 (注8)	3.0	7.7	7.9	7.7	5.4	3.2	5.4	5.8	4.1	3.2
貸出金 (注9)	0.7	2.3	2.5	2.3	1.4	0.8	1.4	1.4	0.3	0.8

- (注)
1. 建築着工床面積は、非居住用の計数。
  2. 公共工事請負金額は、直近月の「公共工事前払金保証統計」が未公表の場合、東日本建設業保証㈱における同請負金額の前年比を参考値として表示（この場合、斜字体で表示）。
  3. 鉱工業生産の季調済の「年」の計数は、原指数の変化率。2015年基準。
  4. 有効求人倍率の「年」の計数は原計数。
  5. 雇用者所得は、常用雇用指数、一人当り名目賃金指数を基に日本銀行金沢支店が算出。事業所規模5人以上。2015年基準。
  6. 消費者物価指数の四半期は、日本銀行金沢支店が月次指数から算出（平均値）。今回より2020年基準に改定。ただし、2020年12月以前は2015年基準。
  7. 倒産は、負債総額10百万円以上。
  8. 実質預金は、富山県内に店舗を構える国内銀行（ゆうちょ銀行を除く）の銀行勘定（富山県内店舗ベース）を基に算出。オフショア勘定を除く。実質預金は、表面預金から切手手形を控除したもの。
  9. 貸出金は、富山県内に店舗を構える国内銀行（ゆうちょ銀行を除く）の銀行勘定（富山県内店舗ベース）を基に算出。オフショア勘定を除く。中央政府向け貸出を除く。
  10. ≪ ≫は、各項目の直近年または基準年の構成比。
  11. pは速報値、rは訂正・改訂値を示す。
  12. 単位未満の数字のみの場合には、マイナス符号は表示していない。

(資料) 中部経済産業局「管内商業動態統計」、  
経済産業省「商業動態統計」、  
富山県自動車販売店協会「車種別ナンバー別新車登録台数」、  
軽自動車検査協会富山事務所「検査対象軽自動車保有車両移動月報」、  
全国軽自動車協会連合会「軽四輪車新車販売」、  
観光庁「宿泊旅行統計調査」、  
国土交通省「住宅着工統計」「建築物着工統計」、  
日本銀行金沢支店「北陸短観（県別集計データ）」、  
東日本建設業保証株式会社「公共工事前払金保証統計」、  
富山県「富山県鉱工業生産の動き」「毎月勤労統計調査」「消費者物価指数」、  
富山労働局「富山県の雇用情勢」、  
東京商工リサーチ金沢支店「北陸三県企業倒産状況」、  
日本銀行「都道府県別預金・現金・貸出金」

(参 考)

短観の結果 (2021 年 9 月調査) <富山県>

1. 業況判断 D.I.

(%ポイント)

	2021 年 6 月調査	9 月調査	
	最 近	最 近	先行き
製 造 業	4	8	0
非製造業	▲3	▲5	▲15
全 産 業	0	1	▲8

2. 2021 年度事業計画

(前年度比%)

	売上高	経常利益	設備投資額
製 造 業	6.0 (+0.6)	5.6 (▲ 6.1)	26.1 (▲ 9.6)
非製造業	1.9 (+0.1)	12.8 (▲ 1.7)	2.3 (▲ 0.1)
全 産 業	4.0 (+0.4)	7.3 (▲ 5.1)	13.2 (▲ 5.2)

( ) 内は 2021 年 6 月調査比修正率%。

(資 料) 日本銀行金沢支店